

# 漂着物の調査 開催報告

14

海の豊かさを守ろう



## 開催日 2022年7月9日（土）



### 1. 遠州灘海岸の現状説明と紙芝居

SDGs|目標14 海の豊かさを守ろう| の取組みの一環として、「海洋・海洋資源の保全」について、身近な海岸の状況から共に考える講座を開催した。

◎講師：Hamamatsu-浜松の海を守る会 清水浩利氏  
〈海岸のごみ問題の現状〉

○海岸ごみは、大きく2種類に分けられる。

- ・漂着ごみ
- ・不法投棄（ポイ捨てごみ）  
※このうち、漂着ごみが大半を占める。漂着ごみは、陸から川を流れ海岸に漂着する。

○海岸の問題

- ・景観が悪い・汚い
- ・分解しないごみが多い
- ・拾えないごみが多い
- ・野生生物への深刻な被害
- ・海外からの漂着。海外への漂流
- ・経済的な被害

いずれの問題も人が関係している。現実を知り出来ることを行動する必要があることが分かった。

○紙芝居「うみがめマリリンの大冒険」から野生生物への被害を詳しく知った。

### 2. 漂着ごみの調査

- ・4月8日回収@馬込川右岸河口 4袋分 **約9.05kg**
- ・漂着ごみの分別作業と「ごみ調査・データカードの調査対象45品目の個数を数えた。1位・4位の破片については、直径2.5cm以上のものが対象となっています。漂着ごみは、生活に使用されるプラスチック類が多いことが分かる。

#### 回収量 合計740個

1位	発泡スチロール破片	336個
2位	食品の包装・袋	71個
3位	タバコの吸い殻・フィルター	60個
4位	硬質プラスチック破片	57個
5位	飲料用プラボトル	47個



### 3.まとめ 「マイバッグづくり」

本日の活動から感じたことや目指すことをなどをエコバックに書きました。

